

(一般屋内用)

iDシリーズ

LEDクリーンルーム向け照明器具・本体

保管用

品番		気密性	適合ライトバー	
直付型Dスタイル W150	直付型Dスタイル W230		種類	品番
NNLK(H)41530J	NNLK(H)42530J	ISOクラス6 クラス 1,000	6900 lm (省エネ,非調光) タイプ	NNL4600HNT LE9
			5200 lm (省エネ,非調光) タイプ	NNL4500HNP LE9
			10000 lm (一般,非調光) タイプ	NNL4000ENJ LE9
			6900 lm (一般,非調光) タイプ	NNL4600ENT LE9
NNLK(H)41531J	NNLK(H)42531J	ISOクラス8 クラス 100,000	5200 lm (一般,非調光) タイプ	NNL4500ENT LE9
			3200 lm (一般,非調光) タイプ	NNL4300ENT LE9
			2500 lm (一般,非調光) タイプ	NNL4200ENT LE9
			紫外線遮断黄色,非調光タイプ	NNL4400EYP LE9

※上記 ( ) 内は加工品番です。(以降、加工品番の記載を省略します。)

・適合本体と適合ライトバーの組み合わせは承認図、カタログを参照してください。

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

## 安全に関するご注意

### 警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。
- 本体、ライトバーを分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 天井直付専用器具です。指定方向以外は取り付けしない。落下の原因となります。
- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、風の強い場所、腐食性ガスの発生する場所、粉じんの発生する場所では使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
- ライトバーは単独で使用しない。必ずパナソニック製 iDシリーズ専用本体とライトバーの組み合わせで使用。落下・感電・火災の原因となります。
- ライトバーのカバーはポリカーボネート製のため、直射日光の当たる場所や蛍光灯が近接する場所などの紫外線の多い場所、ヘキサンやアセトンなどの有機溶剤が使用される場所では使用しない。カバーの落下・破損の原因となります。
- ライトバーが破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧 (定格電圧±6%)・周波数で使用する。  
指定外の電源電圧・周波数で使用すると、感電・火災の原因となります。
- 電源線はライトバーに同梱の耐熱チューブを使用する。感電・火災の原因となります。(10000 lm の場合)

### 注意

- 周囲温度は、5~35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、火災の原因となります。
- ライトバーのカバーは樹脂製のため、取り扱いに注意してください。  
破損によるけがの原因となります。万一破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。
- 器具の取り付け、取り外しは手袋など保護具を使用してください。けがのおそれがあります。

### 施工上のご注意

- ・ライトバーの取り付けには方向性があります。壁面付近に取り付ける場合、本体の△マークを室内側にしてください。
- ・間接照射殺菌灯と併用する場合は、間接照射殺菌灯の承認図または取扱説明書に記載の距離を離してください。  
樹脂製カバー劣化の原因となります。
- ・スイッチを接地側に取り付けた場合、消灯後もライトバーが薄暗く発光する場合がありますので、必ず非接地側 (電圧側) に取り付けてください。(接地側の無い電源では両切りスイッチをおすすめします。)
- ・バーコードリーダーの機種によっては器具付近で使用した場合、読み取り感度が低くなる場合があります。  
この場合には、器具との距離を離すか、遮蔽するなどの対策を講じてください。
- ・電源線の器具間送り配線は、本体エンドより送り配線はしないでください。  
送り配線をする場合は電源用送り穴を使用し、天井裏に電源線を戻して配線してください。
- ・電源方式により騒音 (うなり) の発生や電源遮断時の点滅が発生する場合がありますので、以下の配線を行ってください。  
電源と器具間にスイッチを設ける場合は、必ず非接地側 (充電側) に取り付けてください。  
(接地極のない電源では両切りスイッチをおすすめします。)
- ・三相電線を使用する場合は、必ず接地側を器具の端子台のN側に接続してください。
- ・器具の取付面にボルト貫通穴、電源線貫通穴以外の開口がある場合は、コーキング処理などを施してください。
- ・本体の取付ボルト用穴、電源用穴部分のゴムブッシングで気密性を確保しています。  
本体には取付ボルト用穴、電源用穴以外に放熱穴などの開口部分がありますが、気密性への影響はありません。
- ・天井面のボルト貫通穴、電源線貫通穴は、器具背面図記載の穴径 (φ20、φ26) より小さい開口としてください。

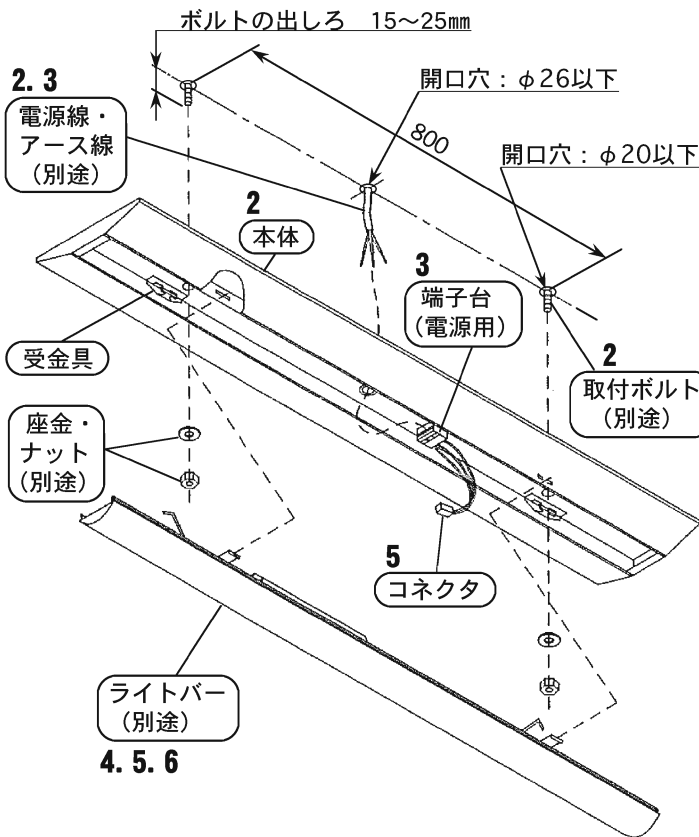
# 各部のなまえと取付方法

## 警告

施工は施工説明書にしたがい確実に行う。  
 施工に不備があると、落下・感電・火災の原因となります。  
 ライトバーの取り付け・取り外しは必ず電源を切る。

・器具の取り付け、取り外しは手袋など保護具を使用してください。けがのおそれがあります。

(NNLK42531J+ライトバーの例で説明しています。)



### 2.3

電源線・アース線 (別途)

2

本体

3

端子台 (電源用)

2

取付ボルト (別途)

5

コネクタ

ライトバー (別途)

4.5.6

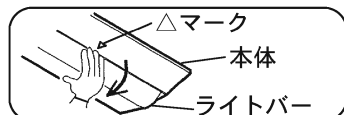
### 6 ライトバーの取付

- ・ライトバーのキックバネを光源装着部のバネ受け金具に確実に取り付ける。
- ・コネクタを挟まないようライトバーを光源装着部内へ押し上げる。  
**不備がありますとライトバー落下の原因となります。**



### ■ライトバーを取り外す場合

1. 光源装着部の△マークを目印に、手でライトバーを引き下げる。  
**工具でこじ開けると、ライトバー破損の原因となります。**
2. キックバネを光源装着部のバネ受け金具から外す。
3. コネクタを外す。
4. ライトバーの引掛け金具を光源装着部から外す。



### 1 取付前の確認

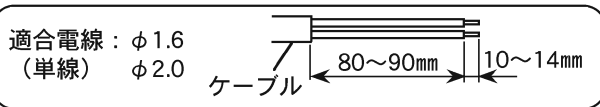
- ・既設器具取替の場合、周辺機器の電気容量を確認する。不備があると、感電・火災の原因となります。
- ・器具質量に十分に耐えるよう、取付部の強度を確保する。  
**不備がありますと器具落下の原因となります。**

### 2 本体の取付

- ・電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
- ・本体を取付ボルトで確実に取り付ける。  
 (取付ボルト推奨トルク値：1.5N・m)  
**不備があると器具落下の原因となります。**

### 3 電源線・アース線の接続

- ・電源線は下図のとおり加工する。

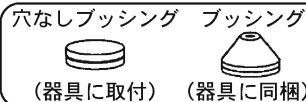


- ・電源線、アース線を確実に差し込む。
- ・D種(第3種)接地工事が必要。
- ・端子台の最大送り容量は右表の通りです。
- ・送り配線の場合、電源送り用穴なしブッシングを外してブッシング(穴あり)に付けかえる。

#### 端子台送り容量

明るさタイプ	容量
10000 lmタイプ	8A
6900 lmタイプ	12A
5200 lmタイプ	13A
紫外線遮断黄色タイプ	14A
3200 lmタイプ	20A
2500 lmタイプ	20A

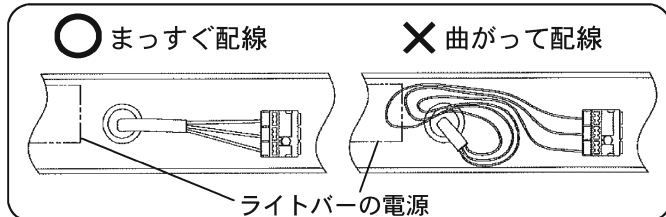
**接続が不完全な場合や容量オーバーの場合、火災の原因となります。**



注) 電源線接続後、余分な電源線はライトバーとの干渉を防ぐため、電源穴へ押し戻すか電源線を押さえて処理すること。



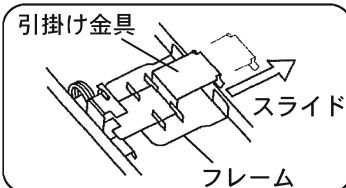
- ・電源穴と端子台の間は曲げずにまっすぐに配線すること。
- ・余分な電源線を器具外に戻せない場合、適切な長さに切断すること。



**不備があるとライトバーの電源と干渉し電源線損傷による、感電・火災の原因となります。**

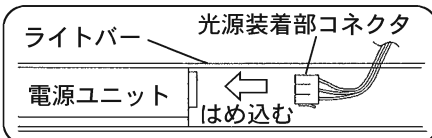
### 4 ライトバーの引掛け

- ・ライトバーの引掛け金具をフレームに当るまでスライドさせ、光源装着部の受け金具の角穴に片側ずつ確実に引っ掛ける。  
**取り付けが不完全な場合、ライトバー落下の原因となります。**



### 5 コネクタの接続

- ・光源装着部とライトバーのコネクタを確実に接続する。「カチッ」と音がするまではめ込んでください。  
**接続が不完全な場合、火災の原因となります。**



## 耐熱チューブの取り付けかた（10000lmの場合）

※電源線にエコケーブル（EM-EE）を使用する場合は、耐熱チューブを使用しなくても問題ありません。施工説明書の「電源線・アース線の接続」に従って施工してください。



**警告**

- 耐熱チューブは下記に従い確実に取り付けます。  
不備がある場合、感電・火災の原因となります。
- 電源送り配線を行う場合は、電源線・送り線ともに取り付けます。

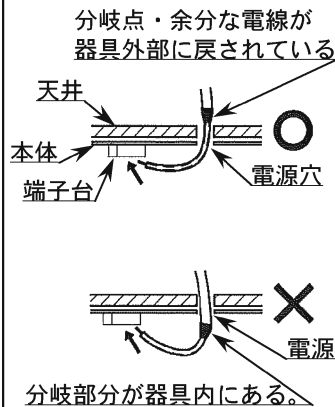
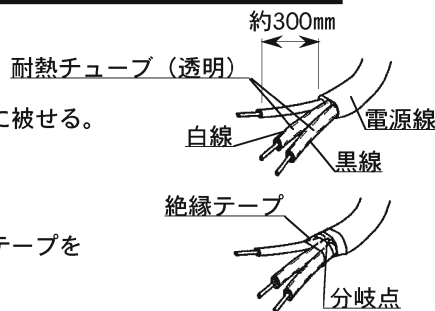
注) 分岐部分は天井裏にくりすようにしてください。

### 1 耐熱チューブの取付

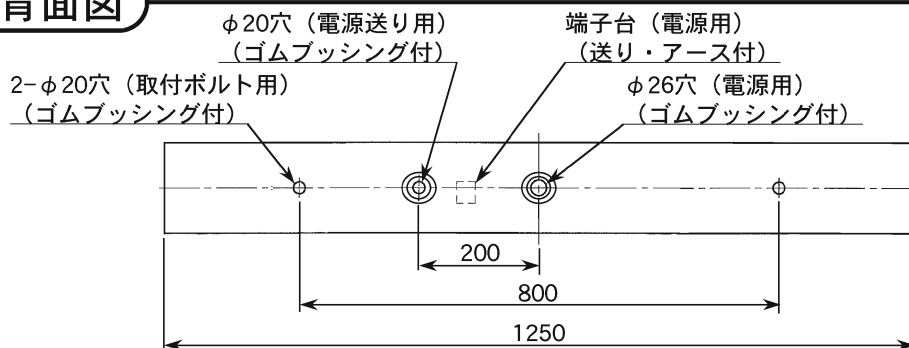
- ・電源線のシース部を剥く。（約300mm）
- ・同梱の耐熱チューブ（透明）を電源線（白・黒）に被せる。  
注）根元まできっちり差し込んでください。  
アース線への取り付けは不要です。

### 2 分岐点の保護

- ・分岐点（保護チューブの被ってない箇所）に絶縁テープを巻き付け保護する。
- ・結線後、電源線を電源穴（天井裏）に押し込む。



## 器具背面図



### 取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

## 安全に関するご注意



**警告**

- 必ずパナソニック製 iDシリーズ専用本体とライトバーの組み合わせで使用する。  
落下・感電・火災の原因となります。
- 本体、ライトバーを分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- ライトバーのカバーは樹脂製のため、取り扱いに注意する。  
破損によるけがの原因となります。万一破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。
- ライトバーが破損した状態で使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。  
そのまま使用すると、落下・感電・火災の原因となります。



**注意**

- 光源として高輝度LEDを使用しています。光源部（ライトバー部）を長時間直視しないでください。
- ライトバーを取り外す場合は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- お手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。  
変色・変質・強度低下による破損の原因となります。  
水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- 照明器具には寿命があります。  
設置して10年（※）経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。  
・LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯しつづけます。点灯できるからといって継続して使用可能というわけではありません。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。  
・周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。  
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。  
3年に1回は工事店などの専門家による点検をお受けください。（チェックシート番号：CLX2021HA）  
点検せずに長時間使い続けると、まれに落下・感電・火災に至る場合があります。

■LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。

## 使用上のご注意

- ・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離して使用してください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
  - ・同時通訳機などの誘導無線を使用すると雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
  - ・周囲温度は、5～35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや部品劣化による短寿命、光束低下の原因となります。
  - ・LED素子にバラツキがあるため、同じ品番のライトバーでも光色・明るさが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
  - ・電源電圧変動の影響により瞬間的に明るくなったり、暗くなったりする場合があります。あらかじめご了承ください。
  - ・点灯させる際に、明るくなるまでの時間や動作がライトバーの品種により異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
  - ・点灯直後、消灯直後などの温度変化によってプラスチックの伸縮によるきしみ音が発生する場合がありますが、故障や異常ではありません。
- 静かな環境や密集取り付け、密閉取り付けでご使用の場合、きしみ音が気になる場合があります。このような場合は直管LEDなどのプラスチック製カバーのないタイプをおすすめします。

## 保証について

- ・保証について……………この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・保証書について……………保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ・補修用性能部品の保有期間……………弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

## お手入れ

- ・器具の清掃について……………水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- ・シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。  
**変色・変質、強度低下による破損の原因となります。**

## ⚠注意

- 感電のおそれあり。  
お手入れ時は、必ず電源を切ってください。
- ライトバー破損のおそれあり。  
ライトバーのカバーは樹脂製です。取り扱いに注意してください。
- やけどのおそれあり。  
点灯中や消灯直後はライトバーやその周辺をさわらないでください。

## 定格

明るさタイプ	省エネタイプ					
	6900 lm			5200 lm		
定格電圧	AC100V	AC200V	AC 242V	AC100V	AC200V	AC 242V
入力電流	0.378A	0.188A	0.156A	0.266A	0.134A	0.112A
消費電力	36.3W			26.3W		

明るさタイプ	一般タイプ											
	10000 lm			6900 lm			5200 lm			3200 lm		
定格電圧	AC100V	AC200V	AC 242V	AC100V	AC200V	AC 242V	AC100V	AC200V	AC 242V	AC100V	AC200V	AC 242V
入力電流	0.575A	0.289A	0.242A	0.449A	0.222A	0.185A	0.33A	0.163A	0.135A	0.213A	0.105A	0.088A
消費電力	56.0W			43.1W			31.9W			20.6W		

明るさタイプ	一般タイプ		
	2500 lm		
定格電圧	AC100V	AC200V	AC 242V
入力電流	0.169A	0.085A	0.07A
消費電力	16.3W		

明るさタイプ	紫外線遮断黄色タイプ		
定格電圧	AC100V	AC200V	AC 242V
入力電流	0.251A	0.129A	0.108A
消費電力	25.0W		